近畿大学における IT を活用した学生サービスの拡充

【近大エコ出願】

平成 25 年度 (2013 年度) 入試から、紙の願書の廃止を視野において、地球環境に優しく (エコロジー)、受験料の割引で受験生の経済的な負担も減らす (エコノミー) インターネット出願「近大エコ出願」を開始しました。翌年には<u>日本の大学では初めて</u>紙の願書を廃止して、出願をインターネットに一本化することを宣言しました。また、出願だけでなく入学手続きもインターネット化し、簡易書留による郵送等の負担をなくして、合格者用の特設サイトから簡単に手続きすることが可能になりました。

平成29年度(2017年度)入試からは、早稲田大学、慶應義塾大学もネット出願に一本化するなど、本学以降、他大学でも急速にインターネット出願が拡大しています。

【Amazon での教科書販売】

平成 26 年 (2014 年) 9 月に、<u>日本の大学で初めて</u>アマゾン ジャパン株式会社と「教育、研究、 学生サービス充実を図るための連携協定」を締結し、総合オンラインストア Amazon. co. jp での教科 書販売を開始しました。それまでは、教科書販売の時期には学内の書店が大変混雑し、重い教科書 を持ち帰らなければならないなど、学生の大きな負担となっていました。連携協定によって、学生 は購入先の選択肢が増え、買った教科書をコンビニや宅配で受け取ることも可能になりました。

【保護者用ポータルサイト】

平成27年(2015年)9月から、保護者向けの新サービスとして「保護者用ポータルサイト」を開設しました。このサイトでは、保護者がパソコンやスマートフォン等でリアルタイムに学生の授業の出欠状況や時間割表、成績などを把握することができます。特に、下宿生を持つ遠方の保護者から学生生活に関する問い合わせが多く、また授業の欠席が続くと留年や退学に繋がるケースがあることから、大学と保護者が協力して学生をサポートするためにこのサービスを開始しました。

【インターネット面接】

平成 28 年度(2016 年度)入試における本学の附属学校の生徒を対象とした推薦入学試験で、マイクロソフト社が提供するインターネットを使ったビデオ通話サービス「Skype」による遠隔面接を試験導入しました。本学の附属学校は大阪のほか兵庫、和歌山、広島、福岡など西日本を中心とした広範囲にありますが、入試の面接は東大阪キャンパスで行うため、受験生の負担となっています。そこで、Skype を用いた遠隔面接を試験導入し、受験生の移動時間・交通費・宿泊費等の負担削減に取り組んでいます。

【コンビニで卒業証明書発行】

平成28年(2016年)4月1日から、西日本電信電話株式会社(NTT西日本)の証明書発行サービスを利用して、近畿大学の在学生・卒業生に対し、全国のコンビニエンスストアで卒業証明書等の各種証明書を発行するサービスを日本の大学で初めて導入しました。

成績証明書や卒業証明書は主に就職活動や転職活動などで必要になりますが、それまで郵送だと 一週間程度かかっていました。本サービスを利用すれば、オンラインで申請して全国の身近なコン ビニエンスストアに設置されたマルチコピー機で発行できるため、最短で即日発行が可能です。

【Visa プリペイド機能付き学生証発行】

三井住友カードと提携し、Visa プリペイド機能を付帯した学生証を平成 28 年 (2016 年) 4 月に開設された国際学部の新入生を対象に、<u>日本の大学で初めて</u>導入・発行しました。学生だけでなく、保護者も専用サイトから残高をチャージすることができ、学内売店や留学先での生活費の支払いなどに利用できます。

Amazon での教科書購入といった本学の先進的な学生サービスをより有効に活用することを目的として、次年度以降は、本学生証をすべての学部の新入生に導入することも検討しています。